

9. 参考資料

令和元年度に策定した岳之下排水区の段階的対策計画を示す。表 9-1 に示す段階的対策目標を設定し、当面、中期、長期の対策施設を検討した。対策施設を表 9-2、図 9-1 に示す。

表 9-1 段階的対策目標

整備段階	整備期間	対策目標	
		照査降雨 (浸水実績降雨)	計画降雨
当面对策	5年	床上浸水解消	ソフト対策を含めた 浸水被害軽減
中期対策	10年	床下浸水解消	ソフト対策を含めた 浸水被害軽減
長期対策	20年	水路からの溢水解消（浸水解消）	

表 9-2 段階的対策施設

排水区	対策施設	施設諸元	種別	事業費 百万円	段階別事業費 百万円		
					当面	中期	長期
思案橋	移動ポンプ車(既利用)	0.50m ³ /s	継続	-	(活用)		
	ゲートポンプ	0.57m ³ /s	新設	114			114
	雨水調整池	2,300m ³	新設	143			143
	水路改修(鷹尾系統分)	170m	改修	48			48
岳下 第4,第5	調整池	6,400m ³	新設	160	160		
	ゲートポンプ(岳下第4)	0.41m ³ /s	新設	82		82	
	圧力管 (既設を圧力管化)	□1100×1100~1300 ×1300 480m	改修 /新設	125	125		
	接続管	□1200×1100 370m	新設	77	77		
	接続管(圧力管)	□800×800 60m	新設	7	7		
	側溝	□600×600 L=373m □500×500 L=210m	新設	41			41
岳下第2	水路改修	908m	改修	355			355
	圧力管	□800×800 300m	新設	237		237	
	ゲートポンプ	0.67m ³ /s	新設	134		134	
	調整池	1,300m ³	新設	65			65
水路改修	29m	改修	12			12	
合計				1,601	370	453	778

※当面对策、総事業費の合計値のずれは数値丸めのため

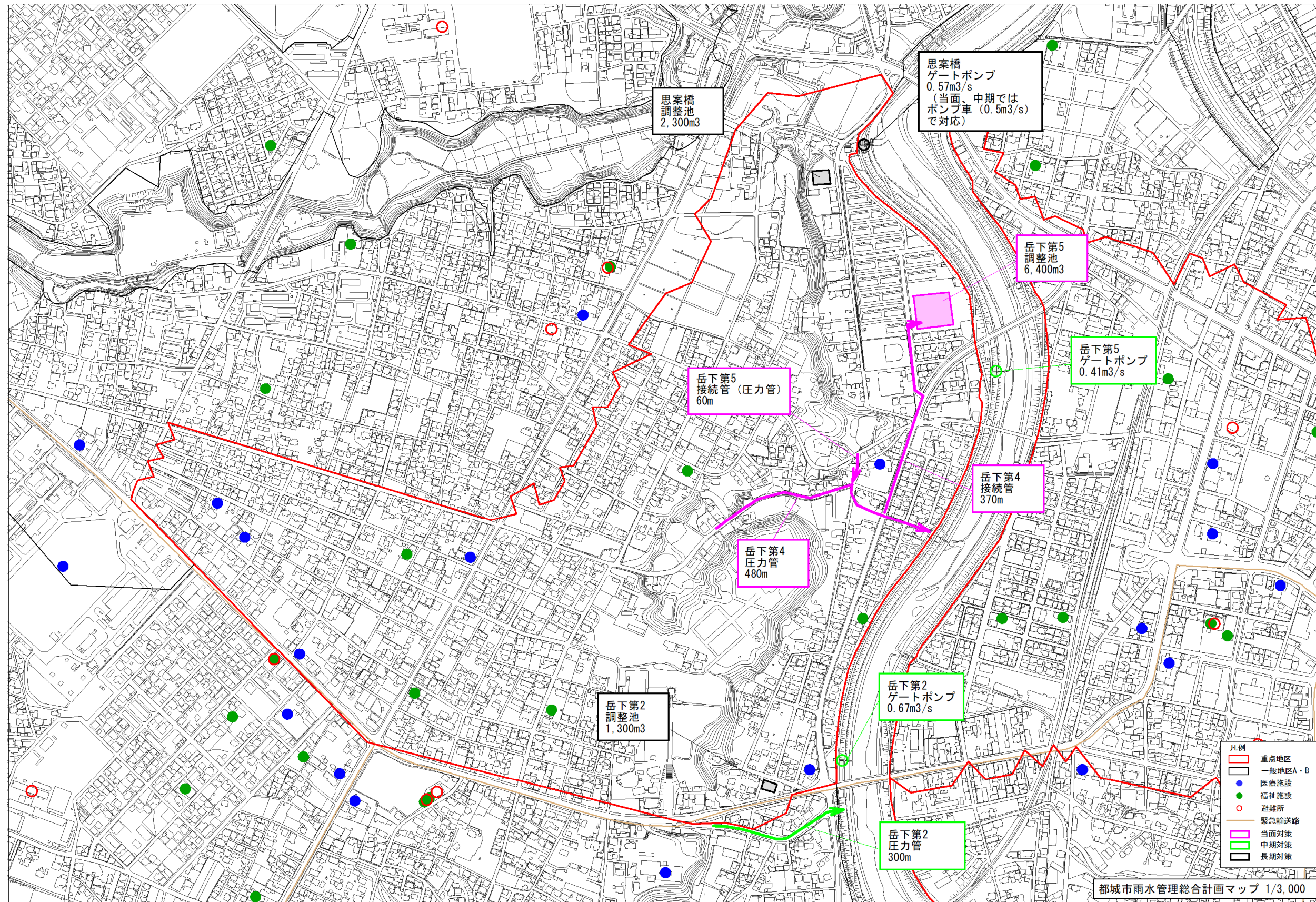


図 9-1 雨水管理総合計画マップ（岳之下排水区）

段階的対策のイメージは図 9-2 のとおり。本市の場合、当面、中期の対策目標として、具体的に浸水が発生した降雨（照査降雨）現象に対応した施設を整備するものとし、最終的に計画降雨に対して、無湛水となるハード対策を実施する方針とした。

岳之下排水区以外の地区について、具体的な対策検討を行う場合は、岳之下排水区同様、実際に浸水の可能性が高い降雨に対して、効果的な対策を実施できるよう段階的対策計画を検討、調整していくものとする。

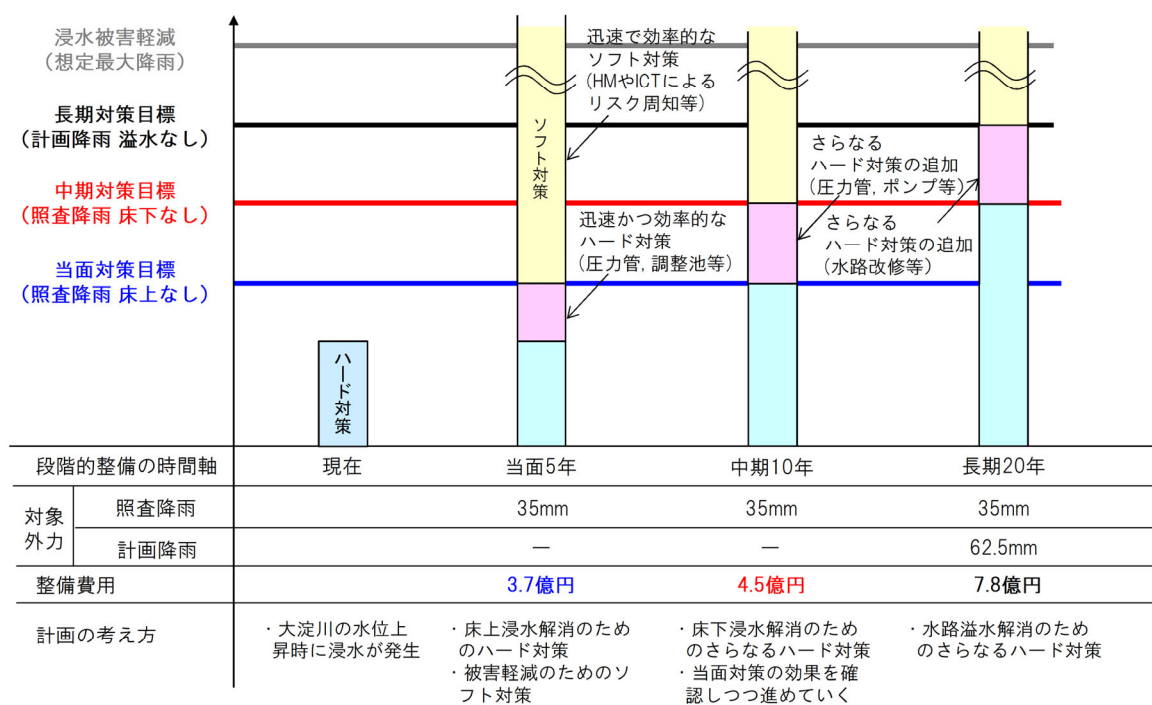


図 9-2 段階的な対策の進め方のイメージ（岳之下排水区）